

# 『財団設立 50 周年記念 永頼フェスティバル』

2014年12月8日(月) 18:30 開宴  
ひめぎんホール 真珠の間



鏡開き

OB・OGの方々に参加いただき、「ヨイショー！」の掛け声で鏡開きを行いました。

山本院長の挨拶と水上互助会長による乾杯



福引抽選会

1980年代から行われていたようで、今でも恒例の催しです。今年はOB・OGの方々に抽選箱から当たりの番号を引いていただきました。



初期研修1年目の先生方による出し物

韓国の女性アイドルグループの曲に合わせて息の合ったダンスを披露しました。



循環器内科Drと病棟看護師による出し物

今子供たちに大人気のアニメの体操で盛り上がりました。



外科系Drと手術室看護師による出し物

昨年終了したお昼の人気番組のオープニングに合わせて踊りました。



歓談の様子

永頼フェスティバルは50年近く前から開催されており、昔は規模は小さいながらもデパートのレストランや新しく建ったホテルなどで行われていたようです。

昨年12月8日、ひめぎんホールにおいて毎年恒例の永頼フェスティバルが開催されました。財団設立50周年の記念イベントとしてOB・OGの方々約60名をご招待し、参加者総勢620名の盛大な会となりました。

はじめにスライド上映があり、永頼会設立からの歩みを写真や動画で振り返りました。古くからの職員やOB・OGの方々からは当時を懐かしむ声が上がリ、思い出話に花が咲きました。

また、新S棟第一期工事の完了、新病棟への引越し、エテルナ棟の完成、病院機能評価受審、乳児保育園建て替え工

事など、まさに「変革と育成」の1年となった昨年を振り返り、職員同士で互いにねぎらいの言葉をかける姿もありました。

そして、2014年12月1日に亡くなられた故・宮田信潔理事長・名誉院長を偲んで黙とうを行いました。

山本院長からの開宴の挨拶の後、鏡開きが行われ、水上互助会長による乾杯の音頭で会食と歓談に移りました。おいしい料理とお酒を堪能しながら、普段ゆっくり話す機会のない方々とも親睦を深めることができました。

さらに研修医、循環器内科、手術室の

3つのグループによる出し物があり、どのグループも奇抜な衣装とユニークなダンスで会場を盛り上げていました。仕事での真剣な姿とは違った新しい一面を見ることができ、楽しい時間となりました。

福引抽選では、食品や家電など豪華な景品が用意され、当選番号が発表されるたびに歓喜と落胆の声が上がりました。来賓の方々や、初参加となる今年度の新入職員にも景品が当たり、大いに盛り上がりました。

最後に須賀副院長が音頭を取り、全員による万歳三唱で、2014年の永頼フェスティバルが締めくくられました。